

様式1

領収書等添付一覧表

(令和5(2023)年度5月～3月分)

会派名 柏盛クラブ

支出項目	研修費			
整理番号	支出年月日	支出内容	支出金額	支払先
2-1	R5.10.12	10月10日～12日研修会	55,822円	スーパーホテル京都ほか
2-2	R6.1.25	1月24日研修会	45,540円	廣瀬行政研究所ほか
2-3	R6.2.14	2月8日～9日研修会	194,940円	地方議員研究会ほか
2-4		以下空欄		
2-5				
2-6				
2-7				
2-8				
2-9				
2-10				
2-11				
2-12				
2-13				
2-14				
2-15				
計			296,302円	

※支出項目ごとに支出年月日順にまとめ、表紙として提出してください。

会派長	経理責任者
	

政務活動費

令和5年10月19日

会派名 柏盛クラブ

氏名 三宮 直人

政務活動経費請求書（精算書）

政務活動経費について、次の通り請求（精算）します。

月 日	項 目	金 額	備 考
10月5日	出席者負担金 会費	10,200	研修受講料
10月5日	振込料	242	新潟県労働金庫
10月8日	旅費	24,760	柏崎－京都往復（北陸回り）
10月9日	旅費	220	京都－四条（市営地下鉄烏丸線）
10月9日	旅費	10,700	スーパーホテル京都・四条河原
10月10日	旅費	220	四条－京都（市営地下鉄烏丸線）
10月10日	旅費	240	京都－唐崎（JR）
10月12日	旅費	240	唐崎－京都（JR）
10月9日	旅費	3,000	夕食代
10月9日～12日	旅費	6,000	旅費雑費1,500円×4日間
合 計		55,822	
概算（仮）払額			
差引	（請求額）	55,822	
	（返金額）		
令和5年度市町村議会議員研修 （備考）「人口減少社会における議会の役割」 参加者：三宮直人			

支 出 項 目	☐ 1 調査研究費 ☒ 2 研修費 ☐ 3 広報費 ☐ 4 広聴費 ☐ 5 要請・陳情活動費 ☐ 6 会議費 ☐ 7 資料作成 ☐ 8 資料購入費 ☐ 9 人件費 ☐ 10 事務所	整理番号 （項目別）
		2 - 1

領 収 書

柏崎市議会 三宮 直人 様

金額 10,200 円

但し、 令和5年度市町村議会議員研修[3日間コース]
「人口減少社会における議会の役割」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和5年10月5日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 梅村 徹弥

領収書No. 248

領 収 書 等 整 理 票

会派名 柏盛クラブ

整理番号 2 - 1 - 2

支 出 項 目		※該当する項目に○印	
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費		

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

ご利用明細票

いつもくろうさん>をご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用明細票の内容をご確認のうえ、必ずお持ち帰りください。

処理番号	お取引日	お取引種類	お取扱店	機番
9014	231005	振込	348	004
銀行番号	店番号	口座番号		
2965	0348	020005706***		
時刻	手数料(円)	お取引金額(円)		
09:04	242	10,200		
説明コード	お取引後残高(円)			
	*			
ご案内				
処理通番000004				
振込先				
滋賀銀行				
唐崎支店				
普通				
サ・イ)セ・ソコクシチヨウソクケンシユウ 様				
依頼人				
サングウ ナオト 様				
振込手数料 242				

Rくろうさん

Y2060 (1401)

領 収 書

No. 000795179-1415011 精-01 23/10/09

[チェックイン]
ご滞在期間 2023/10/09~2023/10/10
ご利用日 2023/10/09

柏崎市議会 三宮直人 様

ご請求額 10,700円

上記金額を現金にて領収致しました

◆ご利用明細◆

室料 (1泊分)	10,700円
合計	10,700円
(内宿泊税)	200円
(10%税込 対象合計)	10,500円
(内消費税)	954円

「*」は軽減税率対象商品

スーパーホテル京都・四条河原町

〒604-8042 京都府京都市中京区新京極通四条上る
中之町538-1

TEL. 075-255-9000 FAX. 075-255-9001

登録番号: T4120001044443

領 収 証

柏崎市議会 三宮直人 様

2023年10月 8日

金24,760円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

柏崎801 No.000007

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

京都→四条(京都市営) 2023年10月09日(月)17:19到着

17:15発→17:18着 3分(乗車3分)

早 楽 安

乗換: 0回

1.8km

IC優先: 220円 定期券 通勤: 1か月 9,240円 / 3か月 26,340円 / 6か月 49,900円

17:15 発 京都

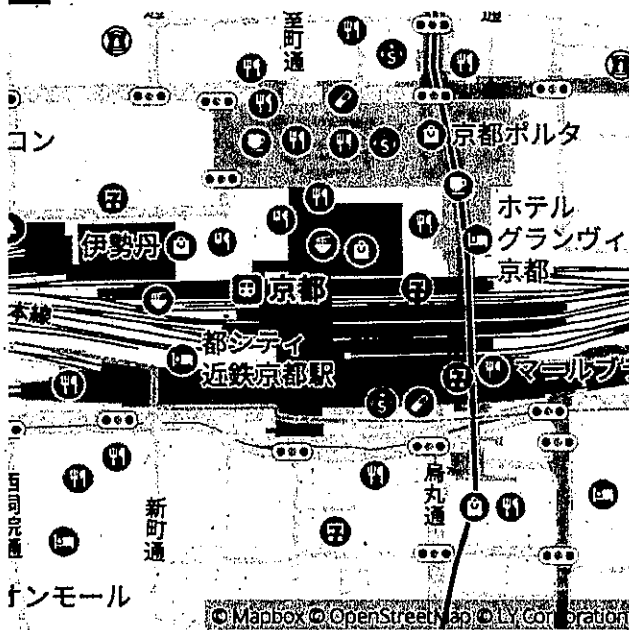
2駅

京都市営烏丸線急行・国際会館行 [発] 2番線 → [着] 2番線

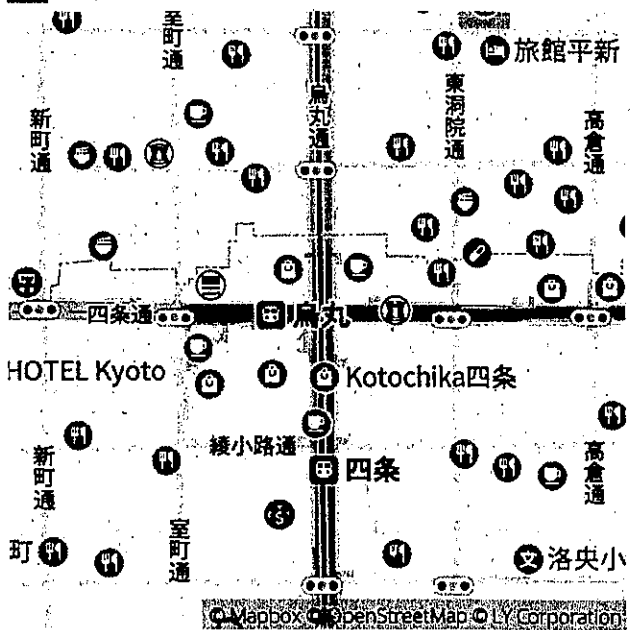
220円

17:18 着 四条(京都市営)

発 出発地の周辺地図



着 到着地の周辺地図



(例) 用件や行き先などを入力すると、経路とともに印刷できます。

印

印

印

印

印

四条(京都市営)→京都 2023年10月10日(火)10:00到着

09:53発→09:56着 3分(乗車3分)

早 楽 安

乗換: 0回

1.8km

IC優先: 220円 定期券 通勤: 1か月 9,240円 / 3か月 26,340円 / 6か月 49,900円

09:53 発 四条(京都市営)

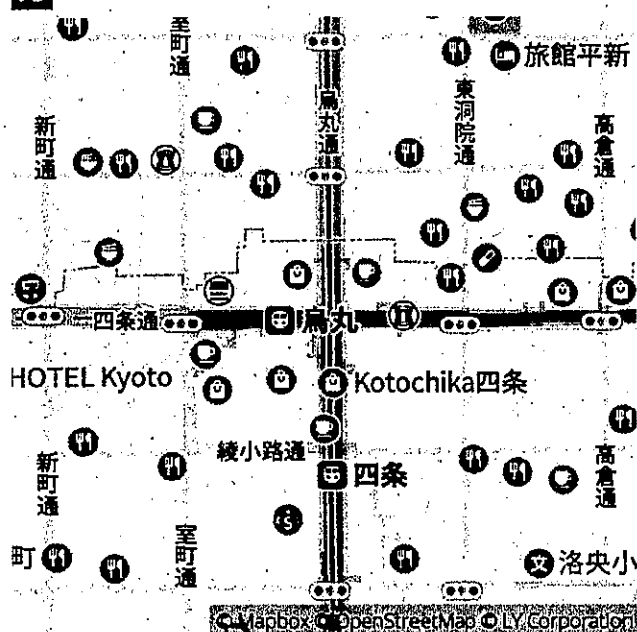
2駅

京都市営烏丸線・竹田行 [発] 1番線 → [着] 1番線

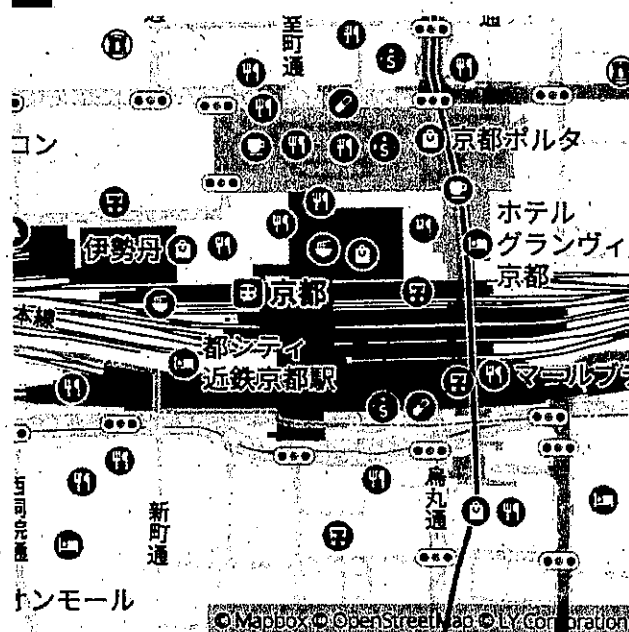
220円

09:56 着 京都

発 出発地の周辺地図



着 到着地の周辺地図



(例) 用件や行き先などを入力すると、経路とともに印刷できます。

印	印	印	印	印
---	---	---	---	---

京都→唐崎 2023年10月10日(火)11:00到着

10:26発→10:40着 14分(乗車14分)

早 楽 安

乗換: 0回

14km

IC優先: 240円

定期券 通勤: 1か月 7,260円 / 3か月 20,690円 / 6か月 34,840円

10:26 発 京都

3駅

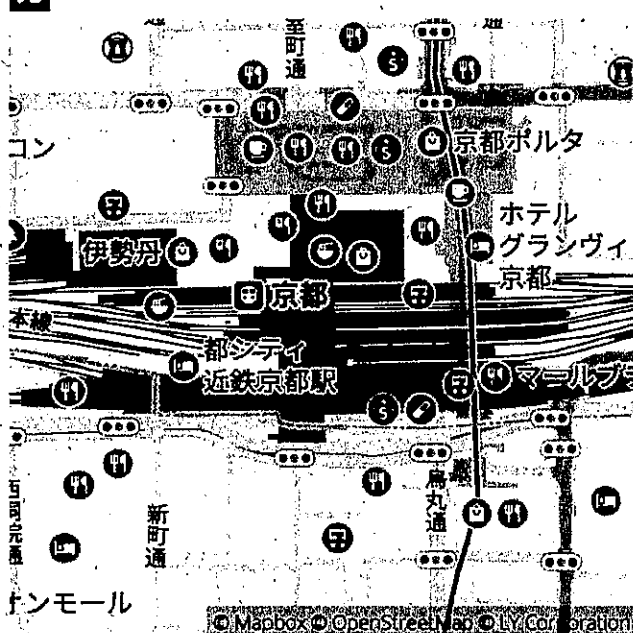


J R 湖西線・近江舞子行 [発] 3番線 → [着] 1番線

240円

10:40 着 唐崎

発 出発地の周辺地図



着 到着地の周辺地図



(例) 用件や行き先などを入力すると、経路とともに印刷できます。

印	印	印	印	印
---	---	---	---	---

唐崎→京都 2023年10月12日(木)13:30到着

12:51発→13:05着 14分(乗車14分)

乗安

乗換: 0回

14km

IC優先: 240円 定期券 通勤: 1か月 7,260円 / 3か月 20,690円 / 6か月 34,840円

12:51 発 唐崎

3駅



JR湖西線・京都行 [発] 2番線 → [着] 3番線

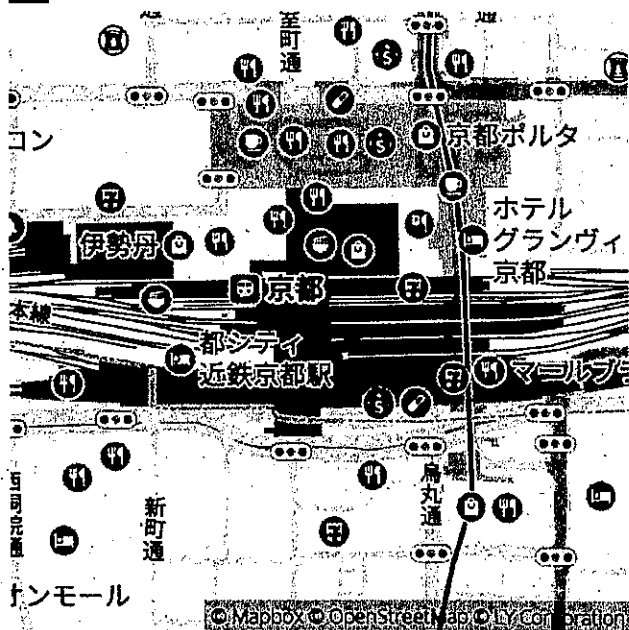
240円

13:05 着 京都

発 出発地の周辺地図



着 到着地の周辺地図



(例) 用件や行き先などを入力すると、経路とともに印刷できます。

印

印

印

印

印

会派長


政務活動費

令和5年10月19日

会派名 柏盛クラブ

氏 名 三宮 直人



政務活動報告書

次のとおり報告します。

種 別	☐ 調査研究 (☐ 行政視察) ☒ 研修会 ☐ 要請・陳情 ☐ 各種会議	
期 間	令和5年10月9日 (月) ~ 令和5年10月12日 (木)	
1	日 時	10月10日 (火) 12:30 ~ 10月12日 (木) 12:15
	用 務	令和5年度市町村議会議員研修「人口減少社会における議会の役割」
	出張先 又は会場	全国市町村国際文化研修所 滋賀県大津市唐崎2-13-1
	調査又は 要望項目 (※)	
	対応者 (※)	
	報 告	別紙のとおり
2	日 時	~
	用 務	
	出張先 又は会場	
	調査又は 要望項目 (※)	
	対応者 (※)	
	報 告	別紙のとおり

※研修会、各種会議は記入不要

出張報告

報告日

令和5年10月19日

会 派 名	柏盛クラブ
報告者氏名	三宮直人
種 別	☐ 調査研究（ ☐ 行政視察） ☒ 研修会 ☐ 要請・陳情 ☐ 各種会議
用 務	令和5年度市町村議会議員研修「人口減少社会における議会の役割」
日 時	令和5年10月9日（月） ～ 令和5年10月12日（木）
場 所 (会 場)	全国市町村国際文化研修所 滋賀県大津市唐崎2-13-1
調査項目等	
概 要	総務省提供の「未来カルテ（2050年までの各自治体の見通しを数字で予測）」を活用し、課題を抽出し政策を検討する。以下ポイント。 1. 地方行政の現状と課題（10月10日13:00～） ①現状 ・人口増の知見や経験はあり、しかし人口減は経験なし。人口減少、人口構成の変化に対してシステム作りが遅れている。 ・地方分権改革、市町村合併で地方行政の役割、権限、責任が増。 ②積み残された課題 ・地方自治体の行政能力、議会制度改革、円滑さを欠く中央政府との関係、過剰な同調性（相互参照）、国権への追従や付度 2. 子育て世代に「選ばれるまち」になるために（同 15:30～） ①自然減による人口減少は致し方なし、社会減には競り勝つ ②ソフト面 ・イメージアップ対策（教育的、行政的、法的アプローチ） ・ディベート教育で学力アップ ③ハード面 ・公共施設で人口を引っ張る可能性があるのは公園と学校 ・学校づくりでは「担税力のある若い子育て世代」にターゲットニング ・公共施設はメディア ④議会も行政も投資の概念が重要 ・学校無償化は経営的にはマイナスの政策。でも無償化すれば競争力はあがる。 ・市民が何を望んでいるかマーケティングで知り、マーケットをがっつりと掴む。まずはターゲットニング。

	3. 地域の未来予測に基づく政策立案 (10月11日9:25~) ①バックキャスティング型の政策形成 ・脱炭素社会の実現、人口減少・高齢化に伴う地域課題の解決 ・総務省作成の未来カルテの活用 (各自治体2050年までの人口・インフラ・教育・医療・公共交通・衛星・防災・空間管理分野のデータ) ②グループ演習 (埼玉県ふじみ野市の未来カルテを使い演習) ・課題 2050年まで人口増加予測では各分野で人の供給はできそう。人口減少の自治体と違い課題が見えないが、高齢化と脱炭素化が必要 ・政策 中央の都市圏ではエネルギー自給率の向上や脱炭素化は難しい。脱炭素先行地域との連携で推進 4. 人口減少社会における議会の役割 (10月12日9:25~) ①地方分権と地方議会を取り巻く環境の変化 ・地方分権改革の進展、人口減少社会、VUCAの時代 ②地方議会の役割 ・2元代表制の実態は強い首長と弱い議会、拡大する地方議会の役割 ③地方議会の現状と課題 ・議員の男女比 (多様性)、低い投票率、議員のなり手不足など ④地方議会改革の方向性 ・監視機能の強化、住民を起点とした政策立案、委員会の活用など
所 感 等	大きく3つの気づきがあった。 1つ目が「未来カルテを使ったバックキャスティング型の政策形成」である。未来カルテの柏崎市のデータをみると過去実績の傾向から将来数値を予測しているため疑問に思うデータもあったが、主観的予測を客観的に裏付けるために活用できると考える。但し、単純に数字の増減や傾向性をみただけでは使えず、全国的な基準値との比較や広域行政での視点など見ないと数字に踊らされることになる。活用を考えたい。 2つ目が「住民を起点とした政策を立案するためのマーケティング」である。自治体でのマーケティング思考の必要性はこれまでも訴えてきたが力及ばず形になっていない。講師に自治体でのマーケティング思考の理解について質問したが「実践し結果をみせるしかない」とのことだった。機会ある折に実践していく。 今回の研修は全国から70名弱の参加者で多くの議員と情報交換ができた。柏崎市議会では当たり前と思っていたことが他議会ではそうではなかったり、その逆もあつたりした。この点も役立てていきたい。これが3つ目の気づきである。

受講証明書

団 体 名 : 新潟県 柏崎市

所属・氏名 : 柏崎市議会 議員 三宮 直人

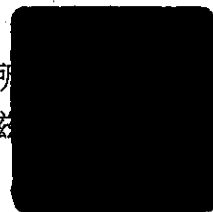
研 修 名 : 令和5年度
市町村議会議員研修[3日間コース]「人口減少社会における議会の役割」

期 間 : 令和5年10月10日(火) ～ 10月12日(木)

上記の研修を受講したことを証明します。

令和5年10月12日

全国市町村国際文化研修所
学 長 荻 澤 滋



様式3

会派長	経理責任者
	

政務活動費

令和5年9月29日

会派名 柏盛クラブ

氏名 三宮 直人



政務活動申出書

次のとおり申出します。

種 別	☐ 調査研究（ ☐ 行政視察） ☒ 研修会 ☐ 要請・陳情 ☐ 各種会議	
期 間	令和5年10月9日（月） ～ 令和5年10月12日（木）	
用 務	1	令和5年度市町村議会議員研修 「人口減少社会における議会の役割」
	2	
	3	
	4	
出張先 又は会場	1	全国市町村国際文化研修所 滋賀県大津市唐崎2-13-1
	2	
	3	
	4	
調査又は 要望項目 ※研修会、各種会 議は記入不要	1	
	2	
	3	
	4	
そ の 他		

添付書類

- ・市外への出張は、行程表等
- ・研修会、各種会議等参加の場合は、内容がわかる書類等（写し）

様式 3-2

1 主な行程

月 日	発着地	視察地	用務	宿泊地	備考
10/9	柏崎 発 京都 着		移動・宿泊	京都	
10/10	京都 発 唐崎 着		研修参加	唐崎	
10/11			研修参加	唐崎	
10/12	京都 発 柏崎 着		研修参加 移動		
/					
/					

☒前泊必要 (理由: 研修開始に間に合わないため)

☐後泊必要 (理由:)

2 必要経費

- ・ 交通費 26,000 円× 1 人
- ・ 宿泊費 11,000 円× 1 人
- ・ 研修参加費 10,200 円× 1 人

令和5年度市町村議会議員研修 [3日間コース] 「人口減少社会における議会の役割」

(敬称略)

月日	曜日	1時限 (9:25-10:35)	2時限 (10:50-12:00)	3時限 (13:00-14:10)	4時限 (14:25-15:35)	5時限 (15:50-17:00)	課外 (17:00-)
10/10	火	11:00-12:00 受付 11:30- 昼食 12:30- 開講式・ 開講オリエンテーション 入寮オリエンテーション		【講義】 13:00~15:15 (120分・15分休憩あり) 地方行政の現状と課題 ~2040年を見据えて~ 武庫川女子大学経営学部 教授 [REDACTED]		【講義】 15:30~17:00 (90分) 子育て世代に「選ばれ るま ち」となるために 大阪府寝屋川市 市長 広瀬 慶輔	17:00-意見交換会 18:00-夕食
10/11	水	【講義】	わがまちのありたい姿（ビジョン）を考える 千葉大学大学院社会科学研究院 教授 [REDACTED]				【講評・まとめ】
10/12	木	【講義】 人口減少社会における議会の役割 明治大学政治経済学部 教授 [REDACTED]		12:00-12:15 事務連絡、閉講 ※「受講証明書」の再発行はできませんので 紛失されないようご注意ください。			

(令和5年8月28日現在)

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

(令和5年8月28日現在)

名札の色: [REDACTED] 研修担当: [REDACTED]

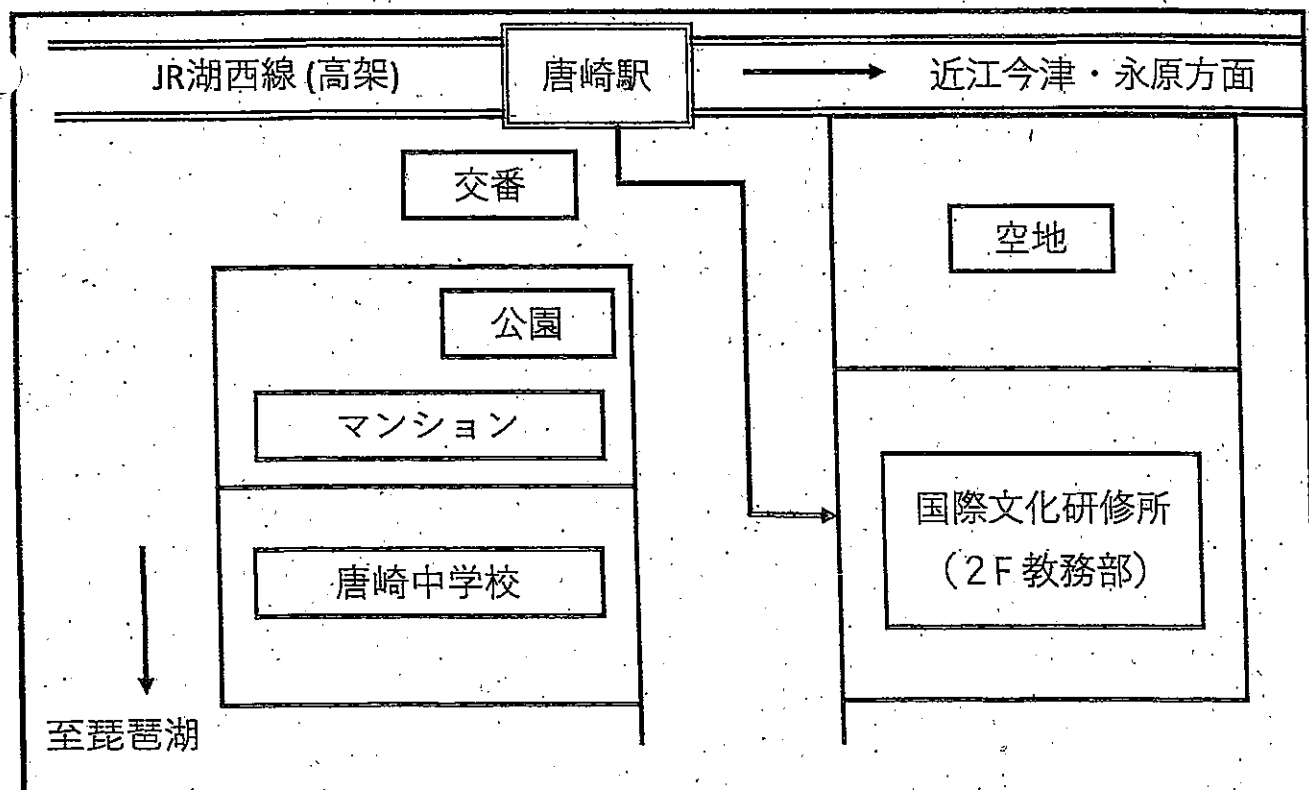
JR湖西線時刻表（湖西線は通常京都駅3番線より発車します。）

※ 新快速電車は、唐崎駅には停車しませんのでご注意ください。

(2023.03.18改正)

京都駅発	唐崎駅着	京都駅発	唐崎駅着	唐崎駅発	京都駅着	唐崎駅発	京都駅着
8:13	8:28	12:56	13:09	10:20	10:34	14:51	15:05
8:31	8:45	13:11	13:25	10:51	11:05	15:05	15:20
8:40	9:02	13:26	13:40	11:05	11:19	15:18	15:33
8:54	9:08	13:56	14:09	11:20	11:34	15:35	15:49
9:13	9:27	14:11	14:25	11:36	11:50	15:50	16:04
9:36	9:56	14:26	14:40	11:51	12:05	16:18	16:31
10:11	10:25	14:41	15:00	12:05	12:19	16:35	16:49
10:26	10:40	14:55	15:09	12:20	12:34	16:50	17:04
10:56	11:09	15:11	15:25	12:51	13:05	17:05	17:23
11:11	11:25	15:26	15:40	13:05	13:19	17:17	17:31
11:26	11:40	15:41	16:00	13:20	13:34	17:35	17:49
11:56	12:09	15:55	16:08	13:51	14:05	18:05	18:19
12:11	12:25	16:10	16:25	14:05	14:19	18:18	18:33
12:26	12:40	16:27	16:41	14:20	14:34	18:33	18:47

全国市町村国際文化研修所(JIAM) 周辺地図(JR唐崎駅より徒歩3分)



会派長	経理責任者
	

政務活動費

令和6年1月25日

会派名 柏盛クラブ

氏名 重野正毅

政務活動経費請求書（精算書）

政務活動経費について、次の通り請求（精算）します。

月 日	項 目	金 額	備 考
12月15日	出席者負担金 会費	25,000	2講座分
12月15日	振込料	440	
1月10日	旅費	18,600	柏崎駅～東京都区内の乗車券 長岡駅～大宮駅の新幹線
1月24日	旅費	1,500	旅費雑費
合 計		45,540	
概算（仮）払額			
差引	（請求額）	45,540	
	（返金額）		
（備考）	1月24日は「ひきこもり本人の心情から見える能登半島地震の実態と日常の学校現場の課題」「進む教育改革～足立区の不登校対策と学力向上策～」の2つの講座に参加。 参加者：重野正毅		

支 出 項 目	☐ 1 調査研究費 ☒ 2 研修費 ☐ 3 広報費 ☐ 4 広聴費 ☐ 5 要請・陳情活動費 ☐ 6 会議費 ☐ 7 資料作成 ☐ 8 資料購入費 ☐ 9 人件費 ☐ 10 事務所	整理番号 （項目別）
		2 - 2

領 収 書 等 整 理 票

会派名 柏盛クラブ

整理番号 2 - 24 - 1

支 出 項 目				※該当する項目に○印
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費	
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	
9 人件費	10 事務所費			

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領収証

No. _____

重野 正毅 様

令和6年1月24日

金 額

¥25,000

内

消費税等

現金

但 1月24日受講料として

上記正に領収いたしました

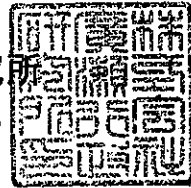
収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 廣瀬行政研究所

登録番号 T2011001095530



お取引明細票

※毎度ご利用いただきありがとうございます。
お取引の明細は下記のとおりでございます。

お取引日	05-12-15	取扱店	140	号機	33	NB	N	通番	358
銀行番号		口座店		口座番号					
お取引内容	振込	お取引金額	¥25,000						
2	品	6	消費税込手数料	¥440					
			おつり	¥560					

14:45 お取引後元帳残高

* お振込明細 * 案 内 3B0358

お振込先
みずほ銀行
麹町支店
普通
カ)ヒロセキ ヨウセイケンキユウシヨ 様

ご依頼人
シゲノ マサキ 様

TEL [REDACTED]

印紙税申告納
付につき新潟
税務署承認済

第四北越銀行
支店のご案内もご覧ください

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

会派名

柏盛クラブ

整理番号

2 - 24 - 2

支 出 項 目		※該当する項目に○印	
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費		

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

2024年 1月10日

柏崎市議会 柏盛クラブ 様

金18,600円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

柏崎801 No.000009

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 波 谷
税 務 署 承 認 済

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

会派長


政務活動費

令和 6年 1月25日

会派名 柏盛クラブ

氏 名 重野正毅



政務活動報告書

次のとおり報告します。

種 別	☐ 調査研究 (☐ 行政視察) ☒ 研修会 ☐ 要請・陳情 ☐ 各種会議		
期 間	令和6年1月24日 (水)		
1	日 時	1月24日 (水) 10:00 ~ 13:00	
	用 務	ひきこもり本人の心情から見える能登半島地震の実態と日常の学校現場の課題	
	出張先 又は会場	第一イン池袋	
	調査又は 要望項目 (※)		
	対応者 (※)		
	報 告	別紙のとおり	
2	日 時	1月24日 (水) 14:00 ~ 17:00	
	用 務	進む教育改革～足立区の不登校対策と学力向上策～	
	出張先 又は会場	第一イン池袋	
	調査又は 要望項目 (※)		
	対応者 (※)		
	報 告	別紙のとおり	

※研修会、各種会議は記入不要

出張報告

報告日 2024年 1月25日

会 派 名	柏盛クラブ
報告者氏名	重野正毅
種 別	☐ 調査研究（ ☐ 行政視察） ☒ 研修会 ☐ 要請・陳情 ☐ 各種会議
用 務	ひきこもり本人の心情から見える能登半島地震の実態と日常の学校現場の課題
日 時	令和6年1月24日（水） 10:00～ 13:00
場 所 （会場）	第一イン池袋
調査項目等	
概 要	講師：■■■■■（特定非営利活動法人「KHJ全国ひきこもり家族会連合会」副理事長） ・ひきこもりの理解。病名ではなく状態像である。個別の状況があるが共通することは「人が怖い」「人を頼れない」、家の中だけが安心できる居場所である。 ・ひきこもり状態には法的根拠がない。自治体ではたらいまわしにされることもある。制度のはざまで取り残されている。 ・ひきこもる人は得てしてまじめで優しく感受性が強い、言葉でうまく表現ができない。 ・家族が元気になることが本人の尊厳の回復につながる。家族は本人たちが生き延びるための選択肢を届ける役割を担う。 ・原因を解決せず、安易に登校を強いる不登校対策が子どもを追い詰める。 ・専門の知識がある人は「こうするべき」という意識が強く、「経済的に自立することが先でしょ」とかすごく言われてきた。それよりも私の大事な気持ちを理解してくれる支援者に出会えていたら、もっと関係性が築けていたと思う。（ひきこもり当事者の女性の話） ・行政の支援はひきこもりが必要としている支援をしているのではない。支援団体のやり方にひきこもりの側が合わせるようになっている。 ・縦の成長＝問題解決で、横の成長＝伴走的支援。横の成長が大事。 ・専門性を振りかざすのではなく、関係性を大切に（共に学ぶ姿勢）する。当事者に返事やリアクションを期待しないこと。目的を達成しようとするのを期待してしまう。 ・これまでは、できないことを社会適応させようとしてきたのではないか。これからは人が持っているストレングスに光を当てていく。

所 感 等

柏崎市には直営の引きこもり支援センターとしての「アマテラス」があります。この支援センターは直営がいいのかNPOなどの民間団体に任せるのがいいのかは判断が分かれるところですが、とにかくひきこもりの方に焦点を当てて支援を市全体で行っていこうとしていることは柏崎市として誇れるところだと思います。

今回の研修は実際にひきこもり支援をしている方を講師として、ひきこもりの方々の思いやその解消に向けて支援してほしいことを聞かせてもらえました。当事者から気持ちをどのようにして聞き取っていくのか、支援者が強者の立場に立った態度や言葉遣いをするとうどうなるのか、などについてもスキルを含めて知ることができました。概要にも記しましたが、「行政の支援はひきこもりが必要としている支援をしているのではない。支援団体のやり方にひきこもりの側が合わせるようになっている」という言葉には衝撃を受けました。まさに、予算獲得を第一に考えた事業の組み立てにすることなく、支援が必要な方の側に立った事業になっているのかを今一度検証することが必要だと感じました。

柏崎市民にも今支援を欲している人がいます。そういう方々は個別の事情を抱え、一律には扱えないところがあります。必要なことは何なのかを寄り添いながら解消できるよう、私も微力ではありますが当事者とアマテラスをつなぐなどの支援に取り組みたいと考えていますし、市のアマテラスの今後の活動にも注視していきたいと思います。あわせて、ひきこもりの防止策の一つとして、不登校指導生徒への支援もその活動をしている市民団体の輪を広げるように協力したり、市や学校の取組が更に成果をあげられるように協力したりしていきたいと思います。

→NPOの運営の居場所(民間団体と連携したところ、4か所)

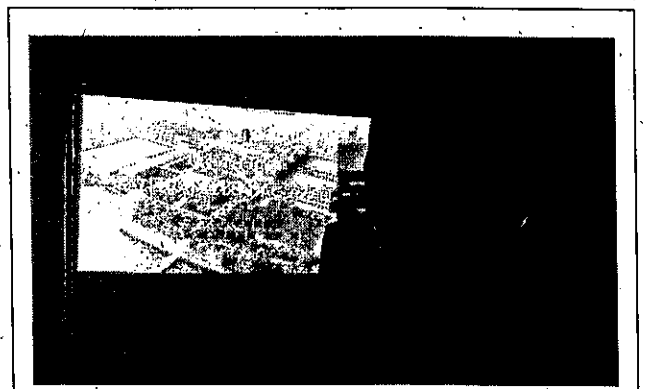
→家庭学習支援事業(不登校児の家に支援員が訪問)

→オンライン教育支援センター(オンラインによる伴走支援)

- ・チャレンジ学級とは、不登校を学校に戻すための適応指導教室。3か所。
- ・あすテップとは、校内の一部を活用した不登校支援施設。独自のカリキュラムを編成し、教員が教科指導をする。2か所
- ・通級指導学級体制を廃止し、教員が巡回する巡回指導員にし、さらにその巡回指導員を全小中学校に配置した(巡回せず、自校の子どもに対応)。

○学力向上

- ・子どもの学びの力の育成として大きな柱を「わかる授業・魅力ある授業」と「個に応じた指導」とした。
- ・わかる授業として、教員の指導力の向上に努め、「足立スタンダードの実践」に取り組んでいる。
- ・個に応じた指導として、そだち指導(小学3~4年生で取りだし指導)や夏休みに4泊5日の学習合宿(制限ありの希望性、費用は区)を実施している。
- ・学力ポートフォリオ、SP分析法、MIMなど学力分析の徹底と活用。
- ・AIドリルの導入で、上位生徒にも適切な指導を行っている。
- ・足立はばたき塾として、中学3年生で、成績上位で学習意欲も高いが経済的理由で学習機会の少ない生徒を対象に勉強会を実施している。100人を選抜するが、それに受からない生徒への学習会も別に実施している。
- ・日本の教育の問題点は、「正解主義」「対話を学んでいない」ところ。
- ・最近は勉強から学習に、そして学びという言葉を使うようになってきた。学びとは人が能動的に学習すること。
- ・対話とは、自分理解(サスペクト)、他者理解(リスペクト)状況理解であり、否定しないで人の話を聞き、自分の立場を理解してもらうために話す。対話ができてこそ正しい議論ができる。
- ・困難にぶつかった時、「他人と比べ」「ミスしたくない、できないことを他人に知られたくないと感じ」で、苦手がどんどん増えていく。これが学力低下を生む。だから、子どものマインドセットを変える必要がある。すごい人だと思われたい(承認欲求)からすごい人になりたい(自己実現欲求)に変えていく。
- 「運動会で1番を取る」ではなく「50mを10秒以内で走る筋力体力をつくる」にしていく。他人ではなく自分と比べる。
- ・目標を「〇〇しない」から「〇〇する」に変える。「夜更かししない」から「午後10時前に寝床に入る」に。



会派長	経理責任者
	

政務活動費

令和6年1月11日

会派名 柏盛クラブ

氏名 重野正毅 

政務活動申出書

次のとおり申出します。

種 別	☐ 調査研究 (☐ 行政視察) ☒ 研修会 ☐ 要請・陳情 ☐ 各種会議	
期 間	令和6年1月24日(水) ~	
用 務	1	子どもの不登校・ひきこもり
	2	進む教育改革
	3	
	4	
出張先 又は会場	1	第一イン池袋
	2	第一イン池袋
	3	
	5	
調査又は 要望項目 ※研修会、各種会 議は記入不要	1	
	2	
	3	
	4	
そ の 他		

添付書類

- ・市外への出張は、行程表等
- ・研修会、各種会議等参加の場合は、内容がわかる書類等（写し）

様式 3-2

1 主な行程

月 日	発着地	視察地	用務	宿泊地	備考
1/24	柏崎駅 発 池袋駅 着	第一イン池袋	研修講座「子どもの不登校・ひきこもり」「進む教育改革」		
1/24	池袋駅 発 柏崎駅 着				
/					

☐ 前泊必要 (理由:)

☐ 後泊必要 (理由:)

2 必要経費

- ・ 受講料 25,000 円 × 1 人
- ・ 交通費 20,000 円 × 1 人
- ・ 旅費雑費等 1,500 円 × 1 人

柏盛クラブ令和5年度会派研修会参加

1月24日(水)

【行程】

(重野議員のみ)

6:42 柏崎駅発 信越本線快速
7:13 長岡駅着
7:24 長岡駅発 上越新幹線とき304
8:35 大宮駅着
8:57 大宮駅発
9:23 池袋駅着
10:00 講座1 「子どもの不登校・ひきこもり」
13:00 終了
14:00 講座2 「進む教育改革」
17:00 終了
17:25 池袋駅発
17:51 大宮駅着
18:05 大宮駅発 上越新幹線とき337
19:16 長岡駅着
19:28 長岡駅発 信越本線
20:10 柏崎駅着

【講座内容】

講座1 「子どもの不登校・ひきこもり」

講師: (ジャーナリスト、KHJ全国
ひきこもり家族会連合会広報担当理事)

内容: 詳細は後日

講座2 「進む教育改革」

講師: (文教大学客員教授・前足立区教
育長)

内容: ・不登校～多様化進まなび～
・学力向上～主体的な深い学び～

会派長	経理責任者
	

政務活動費

令和6年2月14日

会派名 柏盛クラブ

氏名 三宮直人



政務活動経費請求書（精算書）

政務活動経費について、次の通り請求（精算）します。

月 日	項 目	金 額	備 考
12月15日	出席者負担金 会費	90,000	3講座分、2名分
12月15日	振込料	660	
1月10日	出席者負担金 会費	30,000	1講座分、2名分
1月10日	振込料	660	
1月10日	旅費	38,020	柏崎駅～東京都区内の乗車券、2名分 長岡駅～東京駅の新幹線代、2名分
2月8日	旅費	27,720	アパホテル上野駅北の宿泊費（素泊まり）2名分
2月8日	旅費	1,880	夕食代（940円×2人） 宿泊費は市の旅費に関する条例（特別職）に規定する額14,800円以内とするため、夕食代は940円とする。
2月9日	旅費	6,000	旅費雑費として、2日分2名分
合 計		194,940	
概算（仮）払額			
差引	（請求額）	194,940	
	（返金額）		
2月8日は「教育予算と対策」「こどもの貧困対策」、2月9日は「地方財政（備考）の予算編成（歳入）」「地方財政の予算編成（歳出）」の講座に参加。 参加者：三宮直人、重野正毅			

支 出 項 目	☐ 1 調査研究費 ☒ 2 研修費 ☐ 3 広報費 ☐ 4 広聴費 ☐ 5 要請・陳情活動費 ☐ 6 会議費 ☐ 7 資料作成 ☐ 8 資料購入費 ☐ 9 人件費 ☐ 10 事務所	整理番号 （項目別）
		2 - 43

領 収 書 等 整 理 票

会派名 柏盛クラブ

整理番号 2 - 34 - 1

支 出 項 目				※該当する項目に○印	
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費		
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費		
9 人件費	10 事務所費				

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領 収 証

2024年 2月 8日

三宮 直人

様

★ ￥60,000-

但 2/8.9 4講座

国の働きや制度と学ぶ特別研修

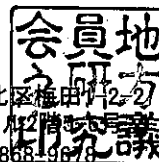
研修会受講代として
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5号室

TEL 050-6868-9678



領 収 証

2024年 2月 8日

重野 正毅

様

★ ￥60,000-

但 2/8.9 4講座

国の働きや制度と学ぶ特別研修

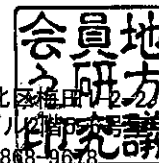
研修会受講代として
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5号室

TEL 050-6868-9678



※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

会派名

柏盛クラブ

整理番号

2 - 34 - 2

支 出 項 目

※該当する項目に○印

1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費		

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

お取引明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。
お取引の明細は下記のとおりでございます。

お 取 扱 日	取扱店	号機	NB	通番
05-12-15	140	33	N	357
銀行番号	口座店	口座番号		

お 取 引 内 容	お 取 引 金 額
振 込	¥90,000
10 日	消費税込手数料 ¥660
	おつり ¥9,340
お取引後元帳残高	
14:42	

案 内 3B0357

* お振込明細 *

お振込先
楽天銀行
第四営業支店
普通
シャ) シーケーセミナー 様

ご依頼人
シゲノ マサキ 様

TEL [REDACTED]

印紙税申告納
付につき新潟
税務署承認済

第四北越銀行
新潟のご案内もご確認ください。

お取引明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。
お取引の明細は下記のとおりでございます。

お 取 扱 日	取扱店	号機	NB	通番
06-01-10	140	34	N	191
銀行番号	口座店	口座番号		

お 取 引 内 容	お 取 引 金 額
振 込	¥30,000
4 日	消費税込手数料 ¥660
	おつり ¥9,340
お取引後元帳残高	
13:01	

案 内 3C0191

* お振込明細 *

お振込先
楽天銀行
第四営業支店
普通
シャ) シーケーセミナー 様

ご依頼人
シゲノ マサキ 様

TEL [REDACTED]

印紙税申告納
付につき新潟
税務署承認済

第四北越銀行
新潟のご案内もご確認ください。

領 収 証

2024年 1月10日

柏崎市議会 柏盛クラブ 様

金38,020円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

柏崎801 No.000011

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 波 谷
税 務 署 承 認 済

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

領 収 書 等 整 理 票

会派名 柏盛クラブ

整理番号 2 - 34 - 3

支 出 項 目		※該当する項目に○印	
1 調査研究費	② 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費		

領収書及び料金内訳明細書等貼付欄

領収書 兼 利用明細書
柏崎市議会 三宮 直
人 様

領収金額 ￥13,860

パッケージプラン ￥13,860

小計 ￥13,860
(10%対象 ￥13,860 内消費税 ￥1,260)
(8%対象 ￥0 内消費税 ￥0)

合計 ￥13,860
* 軽減税率適用 ** 非課税対象

現金 ￥13,860

宿泊期間:2024/02/08 - 2024/02/09

アパホテル<上野駅北>

〒110-0005
東京都台東区上野7丁目12-11
TEL:(03)5830-1711
FAX:(03)5830-1712

アパホテル株式会社
登録番号: T4010401043403
取引番号: 240208000496224

担当者



収入印紙

・本領収書は再発行できません。2024/02/08

領収書 兼 利用明細書
柏崎市議会 重野 正毅
様

領収金額 ￥13,860

宿泊代 ￥13,760
**宿泊税 ￥100

小計 ￥13,860
(10%対象 ￥13,760 内消費税 ￥1,250)
(8%対象 ￥0 内消費税 ￥0)

宿泊税 ￥100

合計 ￥13,860
* 軽減税率適用 ** 非課税対象

現金 ￥13,860

宿泊期間:2024/02/08 - 2024/02/09

アパホテル<上野駅北>

〒110-0005
東京都台東区上野7丁目12-11
TEL:(03)5830-1711
FAX:(03)5830-1712

アパホテル株式会社
登録番号: T4010401043403
取引番号: 240208000496223

担当者



収入印紙

・本領収書は再発行できません。2024/02/08

※複数の領収書等を貼る場合は、重ならないように貼付してください。

会派長


政務活動費

令和 6 年 2 月 1 4 日

会派名 柏盛クラブ

氏 名 三宮直人  重野正毅 

政務活動報告書

次のとおり報告します。

種 別	☐ 調査研究 (☐ 行政視察) ☒ 研修会 ☐ 要請・陳情 ☐ 各種会議	
期 間	令和6年2月8日(木) ～ 令和6年2月9日(金)	
1、	日 時	2月8日(木) 10:00 ～ 12:30
	用 務	教育予算の基礎
	出張先 又は会場	リファレンス国際ビル貸会議室 (東京都千代田区)
	調査又は 要望項目 (※)	
	対応者 (※)	
	報 告	別紙のとおり
2	日 時	2月8日(木) 14:00 ～ 16:30
	用 務	子どもの貧困問題の基礎
	出張先 又は会場	リファレンス国際ビル貸会議室 (東京都千代田区)
	調査又は 要望項目 (※)	
	対応者 (※)	
	報 告	別紙のとおり

※研修会、各種会議は記入不要

3	日 時	2月9日(金) 10:00 ~ 12:30
	用 務	地方財政の基礎「歳入」
	出張先 又は会場	リファレンス国際ビル貸会議室 (東京都千代田区)
	調査又は 要望項目 (※)	
	対応者 (※)	
	報 告	別紙のとおり
4	日 時	2月9日(金) 14:00 ~ 16:30
	用 務	地方行政の基礎「歳出」
	出張先 又は会場	リファレンス国際ビル貸会議室 (東京都千代田区)
	調査又は 要望項目 (※)	
	対応者 (※)	
	報 告	別紙のとおり

※研修会、各種会議は記入不要

出張報告

報告日 2024年 2月14日

会 派 名	柏盛クラブ
報告者氏名	三宮直人・重野正毅
種 別	☐ 調査研究（ ☐ 行政視察） ☒ 研修会 ☐ 要請・陳情 ☐ 各種会議
用 務	教育予算の基礎
日 時	令和6年2月8日（木） 10:00 ~ 12:30
場 所 （会場）	リファレンス国際ビル貸会議室（東京都千代田区）
調査項目等	・教育投資と教育収益 ・財政措置と負担軽減策 ・GIGAスクールとICT教育
概 要	○教育財政 ・公財政の国際比較 ・就学前、初中等教育、高等教育の財源構造 ・近年の教育政策 ○教育体制 ・義務教育 ・中等教育 ・高等教育 ○教育体制のハード面およびソフト面の改善 ・日本型教育とGIGA教育 ・学校規模の適正化
所 感 等	【三宮直人】 収入による教育格差の抑制や令和の日本型学校教育の実現に向け幼児教育、義務教育、高校等、大学の各教育段階で様々な財政支援があることがわかった。教育費の無償化、就学援助、奨学金事業、授業料の減免、児童手当、留学生への経済支援、教育資金の一括非課税贈与などによる負担軽減などである。 また教員や学校の負担軽減（学習指導要員、スクールサポートスタッフ、部活動指導員、デジタルの活用など）、新型コロナ感染症を転機とした GIGA スクール構想による学びの保障などが令和6年度予算で計画されている。着実な実施とともに学力水準や創造力の向上にどう繋がっていくのか、柏崎市の令和6年度予算にどのように反

映されているのかみていきたい。

【重野正毅】

講師の先生が言われた、「人口減少対策など先を見通して推定値を用いた計画を立てることがある。しかし、時が経てば経つほど計画として用いた数値が実数と乖離する場合が少なくない。その時はその政策の有効性が問われてくることになる」というものは、少子化、子育てに関しても同様なことがある。当局としてはその計画通りの事業を組み立てることに力を注ぐと思われるが、それをいかに実態に合った取り組みに修正していこうと提言するのは議員としての在り方だと感じた。

また、幼児教育の無償化の支援については、制度のはざまにある家庭状況を確認してみると、支援がいたらない実態が見えることもあることが分かった。さらに、学校教育に関しては基礎自治体独自の取組に限りがあることはあるが、柏崎市として、指導補助員や介助員の確保あるいはデジタル機器の設置など、適切に子ども達ファーストの状況になっているのかを確認するとともに、さらなる充実がかなうように注視していきたい。

会 派 名	柏盛クラブ
報告者氏名	三宮直人・重野正毅
種 別	☐ 調査研究（ ☐ 行政視察） ☒ 研修会 ☐ 要請・陳情 ☐ 各種会議
用 務	子どもの貧困問題の基礎
日 時	令和6年2月8日（木） 14:00 ~ 16:30
場 所 （会場）	リファレンス国際ビル貸会議室（東京都千代田区）
調査項目等	・子どもの貧困対策に関する大綱の解説 ・貧困指標を見て現状把握
概 要	○子どもの貧困を取り巻く社会環境 ・出生率等の国際比較 ・こども家庭庁と少子化対策 ・子どもの貧困対策大綱の概要 ○貧困指標 ・剥奪指標 ・子どもの貧困指標 ・近年の調査と政策 ○地方自治体における子どもの貧困対策 ・子どもの貧困対策支援 ・ひとり親への支援政策
所 感 等	【三宮直人】 妊娠前、妊娠期・産後、乳幼児・学齢期、18歳以降（大学など）まで切れ目のない新制度の説明を受けた。平成27年ころから子どもの貧困が社会問題化し、以降、段階的に支援制度の整備が進められてきたと思う。 平成27年当時、新潟県が子どもの貧困について実態調査し、その中で各種制度の周知状況の問いに対し「制度を知らない」との回答が60%に上っていたが、昨年、柏崎市の調査では「知らない」の割合が一桁台になっており「周知」の意味では大きく改善した。しかし、昨年調査において制度の利用状況をみると、給付金など生活費や教育費が直接もらえる制度の利用割合が多く、貧困家庭の収入を上げるための制度の利用割合が少ないことに問題があると考えていた。 今回の研修で沖縄県うるま市の事例として、ひとり親家庭にIT教育をし、家庭の所得をあげる取り組みの紹介があった。柏崎市のおいても考えてみたい。 【重野正毅】 柏崎市としては、子どもの貧困についてはその状況をそれなりにつかんでおり、実

際に今困難に陥っている家庭への支援のみならず、貧困の連鎖を断つための教育支援などにも力を入れている。そこにさらに、2019年に閣議決定された「子どもの貧困に関する大綱」にあるように、施策事業の有無ではなく、その利用率に注目し、声をあげられない人をいかに早期に発見できるかに視点を当てた評価をし、取組みの改善に努めなければならないと思った。

昨年度市で行った生活状況調査を基に、子どもの貧困指標（内閣府）に照らし合わせながら、子どもの貧困状態を日常生活からいかに見つけるかという視点で実態の把握を行う必要もあるように感じている。

この問題に関しては社会福祉協議会や各学校、民生委員など広く連携や情報共有を図りながら進める必要がある。来年度から始まる重層的支援体制が子どもの貧困問題にも有効に働くかどうかなどを注視していきたい。

会 派 名	柏盛クラブ
報告者氏名	三宮直人・重野正毅
種 別	☐ 調査研究（ ☐ 行政視察） ☒ 研修会 ☐ 要請・陳情 ☐ 各種会議
用 務	地方財政の基礎（歳入）
日 時	令和6年2月9日（金） 10:00 ~ 12:30
場 所 （会場）	リファレンス国際ビル貸会議室（東京都千代田区）
調査項目等	・自治体財政と国の財政 ・地方交付税の仕組み
概 要	○令和5年度地方財政（歳入）の概要と課題 ・地方財源の確保 ・地方交付税の確保 ・臨時財政対策債の抑制 ○基礎的知識 ・地方税の仕組み ・地方交付税の仕組み ・臨時財政対策債の仕組み ○データによる検証 ・財政指標の見方 ・近年の財政指標の傾向
所 感 等	【三宮直人】 令和6年度の地方財政規模は93.6兆円（R5比+1.6兆円）、財源不足は1.8兆円（R5比-0.2兆円）。不足分は交付税の増額や臨財債、建設国債で補っているのが現状とのことであった。国は国税4税（所得税、法人税、酒税、消費税）の交付税率を上げ対応しているが地方財政の厳しさは変わらず、財源不足の穴埋めで自治体に肩代わりさせている臨財債は53兆円に膨らんでいる。 柏崎市の財政健全化については実質赤字比率（一般会計①）と連結実質赤字比率（①+特別会計=②）は黒字なので該当なし、実質公債費比率（②+事務組合・広域連合=③）と将来負担比率（③+3セク）は健全化指標内にあるが、今後の人口減少（主に市民税・地方消費税）と高齢化（社会保険料）を考えると財政は年々厳しくなってくる。歳入、歳出、健全化の状況を注意深くみていきたい。 【重野正毅】 基礎自治体にいると国全体の予算編成のことは正直自分事としては考えられていないことに気づいた。地方交付税などは必ず国から入ってくるものだと考えているか

らだ。昨年度の柏崎市の決算状況を確認しても最終的決算は黒字であり、危機的状況にあるものではない。しかし、今の市の事業を継続していくためにはどれだけの予算が必要になって、そのうちのどれだけが市独自の歳入として賄えるのかは把握しておく必要がある。

このような予算に関わる講座で話される各自治体の決算状況に関わる表から、柏崎市としては身の丈に合った予算決算の状況であるのかを確認しておきたい。

会 派 名	柏盛クラブ
報告者氏名	三宮直人・重野正毅
種 別	☐ 調査研究（ ☐ 行政視察） ☒ 研修会 ☐ 要請・陳情 ☐ 各種会議
用 務	地方財政の基礎（歳出）
日 時	令和6年2月9日（金） 14:00 ~ 16:30
場 所 （会場）	リファレンス国際ビル貸会議室（東京都千代田区）
調査項目等	・まちひとしごと創生事業 ・歳出と社会保障の考え方 ・公共施設の更新費用と老朽化対策
概 要	○令和6年度地方財政（歳出）の概要と課題 ・国の貸借対照表と債務残高 ・地方財政（歳出）の概要 ・経営、財政運営 ○基礎的知識 ・歳出構造と社会保障費 ・プライマリーバランスと公債 ・目的別歳出と性質別歳出 ○令和6年度一般行政経費 ・デジタル田園都市国家 ・地方創生 ・防災、減災と社会インフラ
所 感 等	【三宮直人】 令和6年度の地方財政規模は93.6兆円（R5比+1.6兆円）。主な歳出中、近々で取組を強化しているのは給与関係経費20.2兆円（R5比+0.3兆円：給与改定、会計年度任用職員の勤勉手当支給、専門人材の育成と配置など）、一般行政経費ではデジタル田園都市国家構想事業1.3兆円や地域社会再生事業0.4兆円、投資的経費では緊急防災・減災事業0.5兆円。財源不足は建設国債（受益者負担が一致、バランスシートの資産になる）と特例国債（受益者負担が不一致、バランスシートの負債になる）で補うが、特例国債が増加する中で利払い費が増加、金利上昇懸念もあり懸案となっているとのこと。 子ども子育て支援事業債、過疎対策事業債への脱炭素特別分、緊急防災・減災事業や地域おこし協力隊の特別交付税措置拡大、地方公共団体の経営財務マネジメントの強化、地方公務員人材の確保育成、地方公営団体の経営安定化支援への資本費平準化債の拡充など新たな対策が予定されている。柏崎市の令和6年度予算の審議の中で確

認していく。

【重野正毅】

「デジタル田園都市国家構想推進交付金」「こども・子育て支援事業債（仮称）」「地域活性化起業人」など聞き慣れていない言葉について、今後柏崎市として取り入れられるのかを研究していきたい。また、公共施設マネジメントの必要性が強く語られていることや最近の自然災害が多発していること及び人口減少の状況から、公共施設等管理計画の見直しを早めに行わなければならないと感じている。公共施設更新に対しての基金を作っておくことは必要だが、当初の20年間で施設の床面積2割減程度でいいのかも検証する必要があると思う。

様式 3

会派長	経理責任者
	

政務活動費

令和6年1月11日

会派名 柏盛クラブ

氏 名 三宮直人 重野正毅



政務活動申出書

次のとおり申出します。

種 別	☐ 調査研究（ ☐ 行政視察） ☒ 研修会 ☐ 要請・陳情 ☐ 各種会議			
期 間	令和6年2月8日（木） ～ 令和6年2月9日（金）			
用 務	1	教育予算の基礎		
	2	子どもの貧困問題の基礎		
	3	地方財政の基礎「歳入」		
	4	地方行政の基礎「歳出」		
出張先 又は会場	1	リファレンス国際ビル貸会議室（東京都千代田区）		
	2	リファレンス国際ビル貸会議室（東京都千代田区）		
	3	リファレンス国際ビル貸会議室（東京都千代田区）		
	4	リファレンス国際ビル貸会議室（東京都千代田区）		
調査又は 要望項目	1			
	2			
	3			
	4			
※研修会、各種会議は記入不要				
そ の 他				

添付書類 ・ 市外への出張は、行程表等
 ・ 研修会、各種会議等参加の場合は、内容がわかる書類等（写し）

様式 3 - 2

1 主な行程

月 日	発着地	視察地	用務	宿泊地	備考
2/8	柏崎駅 発 有楽町駅 着	リファレンス国際ビル貸会議室	研修講座「教育予算の基礎」「子どもの貧困問題の基礎」	東京八重洲スーパーホテル	
2/9		リファレンス国際ビル貸会議室	研修講座「地方財政の基礎（歳入）」		
2/9	有楽町駅 発 柏崎駅 着				
/					
/					
/					

☐ 前泊必要 (理由 :

☐ 後泊必要 (理由 :

2 必要経費

- ・ 受講料 60,000 円 × 2 人
- ・ 交通費 20,000 円 × 2 人
- ・ 宿泊費 10,000 円 × 2 人
- ・ 夕食代 3,000 円 × 2 人
- ・ 旅費雑費等 3,000 円 × 2 人

2月8日(木)

【行程】

6:42 柏崎駅発 信越本線快速
7:13 長岡駅着
7:24 長岡駅発 上越新幹線とき304
9:00 東京駅着
9:20 有楽町駅着
10:00 講座1「教育予算の基礎」
12:30 終了
14:00 講座2「子どもの貧困問題の基礎」
16:30 終了

東京泊

【講座内容】

講座1 「教育予算の基礎」

講師: (甲南大学経済学部教授)

- 内容:
- ・教育投資と教育収益
 - ・財政措置と負担軽減策
 - ・GIGAスクールとICT教育
 - ・コロナ対応と教育予算
 - ・ICT教育各地の事例から

講座2 「子どもの貧困問題の基礎」

講師: (甲南大学経済学部教授)

- 内容:
- ・子どもの貧困対策に関する大綱の解説
 - ・絶対的貧困と相対的貧困
 - ・貧困指標を見て現状把握
 - ・ひとり親家庭に対する取組
 - ・就学支援とマザーハローワーク

2月9日(金)

【行程】

10:00 講座3「地方財政の基礎(歳入)」
12:30 終了
14:00 講座4「地方財政の基礎(歳出)」
16:30 終了
17:00 有楽町駅発
17:40 東京駅発 上越新幹線とき337
19:16 長岡駅着
19:28 長岡駅発 信越本線
20:10 柏崎駅着

【講座内容】

講座3 「地方財政の基礎(歳入)」

講師: (甲南大学経済学部教授)

- 内容:
- ・自治体財政と国の財政
 - ・地方交付税の仕組み
 - ・臨時財政対策債と不通の借金の違い
 - ・あなたのまちの決算カードの見方

講座4 「地方財政の基礎(歳出)」

講師: (甲南大学経済学部教授)

- 内容:
- ・国の予算を見て3月議会に使う
 - ・まちひとしごと創生事業
 - ・歳出と社会保障費の考え方
 - ・公共施設の更新費用と老朽化対策